

児童発達支援事業所



2024. 7月号

Eメール koroiba_mori@basil.ocn.ne.jp
ホームページ <https://minnanomori.jp/>

親子クッキングありがとうございました

今回は年中・年長児対象とさせていただき、なすの味噌汁やきゅうりの酢の物など、まつのき保育園栄養士が考えた普段の給食と同じような献立のクッキングを行いました。

乾燥わかめを水で戻すことで大きくなることを不思議そうに見ていたり、梅干しを袋越しに潰す感触を楽しみつつ、「種あった！」と発見したりしながら様々な食材に触れました。

保護者の方と一緒にクッキングをしたことで、普段はあまり食べない野菜を食べている子もいました。また、「クッキングで使った食材を家でも食べられました」と連絡ノートに書いてくださったご家庭もありました。

クッキングでは自分たちで作ったものをみんなで食べるということから、苦手な食材でもみんなと一緒に楽しみながら食べられる子が多いと感じます。今回の親子クッキングをきっかけに、ご家庭やこころ伊場での食育に今後も繋げていきたいなと思います。

ご参加された皆さん、ありがとうございました。



自分の思いを友だちへ伝える

年長児Aくんが室内でコロコロスロープ（玩具）で遊んでいるときに、年長児Bくんが「ここ（Aくんが作っている迷路）に、こう（パーツを）くっつけたい」と呟いていました。「Aくんに聞いてみたら？」と声をかけると、BくんはAくんに自分の思いを伝えていました。Aくんは最初「僕はまだ完成していないから（使わないで欲しい）」と言っていましたが、しばらくするとAくんから「ここならくっつけてもいいよ」と言ってくれて、2人でコロコロスロープの迷路を作りました。

一緒に遊ぶことで友だちとの関わりや遊びの広がりにつながっていきませんが、遊びたい気持ちはあるけれど、声をかけるのは緊張する子もいます。職員は子どもたちの呟き・言葉や様子から、仲立ちしたり、時には見守ったりしていき、自分の思いを伝えたり、友だちと一緒に遊ぶことが楽しいという経験を重ねたりしていきたいなと思います。



🌟たいよう🌟

〈オオカミさん ～集団遊び～〉

6月始めに集団遊びをしました。歌いながらオオカミ役の担任を囲んで歩き、「オオカミさん！」と呼びかけます。「いま、歯を磨いたところ！」「いま、服を着たところ！」とオオカミの身支度が進んでいきます。最後に「今から…子どもを食べに行くところだー！」とオオカミが襲いかかり、鬼ごっこが始まります。部屋の中を歓声をあげて逃げる子どもたちでしたが、「おうちに逃げよう！ここに入って」と子どもどうし声をかけ合うのが聞こえてきました。もう一人の担任がすかさず「はい、これでお家作ったらどう？！」と段ボールのついたてを出すと、「いれていれて！」と次々に飛び込んでいきました。オオカミが探しに来るのをワクワクして待っているのが、段ボールの壁を通して伝わってきました。最後には子どもたちでオオカミをやっつけましたが、倒れたオオカミの顔をのぞき「だいじょうぶ？」と声をかけた子がいました。集団遊びの楽しさを、私たち大人も実感した出来事でした。仲間と過ごす心地よさ、楽しかった経験を重ねていきたいと思います。

〈カタツムリ制作〉

自分のカタツムリをつれて、まつのき保育園の中をお散歩してきました。

「どうやって作ったの？私たちも作りたい」とほかのクラスから声をかけてもらいました。

ちゃんとしてきてるかな？



☆ほし☆

〈感触遊び～泥・泡・ボディーペイント〉

なかなか梅雨に入らず暑い日が続き、水が気持ちよい季節になりました。朝の会で毎日活動内容を伝えているのですが、感触遊びがあることがわかると「何をやるのだろう」とわくわくし、「今日の感触遊びはなんですか？」と質問コーナーで質問してくれる子ども達です。天気の良い日はどろんこ着に着替えてさまざまな遊びを楽しんでいます！

○ボディーペイント

4色の絵の具を指一本ずつ違う色をとって、足を水玉模様にししました。その後は自由に身体中に塗ったり、友だちや職員に付けたりしてダイナミックに…。最後は泡のタライに浸かって、きれいに自分たちで洗ったり、「ここ、付いてるよ」と教えてあげたりする姿もありました。

○どろんこ遊び

雨で園庭に出来た水たまりに水を足してどろんこ遊びのスタート！勢いよく入っていき、「きもちいい～」と言う子や、少し抵抗があり少しずつ入っていく子もいました。泥を足の上に乗せたり、水の道を作ったりもしました。

タライの中でボディーソープと水をかき混ぜて、カップに入れこんなにたくさんできたよー！

